

## 特別研修終了届兼報告書

学院長 殿

所 属 国際交流学部  
職 位 教授  
報告者 ミドルトン・ベンヤミン 印

私は、2021年度大学教員特別研修員として学外研究に就いておりましたが、以下のとおり終了いたしました。

つきましては、「フェリス女学院大学教員特別研修制度に関する規程」(2000年5月22日制定)第11条第2項の規定に基づき、研修成果に関する報告書を提出いたします。

## 1. 研修テーマ・研修先等

研修テーマ	① 初期社会主義に於ける国際ネットワークの形成と理論的展望 ② 社会学に於ける国際ネットワークの形成と理論的展望
研修先 (国・都市・研究機関等)	早稲田大学台湾研究所
研修先指導者 (不在の場合は記入不要)	
研修先及び指導者 選定理由	コロナ禍に実施された渡航制限により、海外研修が不可となった。幸いにして早稲田大学台湾研究所の招聘研究員として採用された。

## 2. 研修日程

日程	渡航先・滞在地	研究機関名	備考
4月1日～3月31日	東京都新宿区	早稲田大学台湾研究所	招聘研究員
～ 月 日 ～ 月 日			
～ 月 日 ～ 月 日			

## 【在外研修の場合のみ記入】

帰国日 年 月 日

※添付書類：パスポート (写)

### 3. 研修報告

#### (1) 実施概要：研修内容（具体的に記載）

当初、特別研修期間中に海外研究機関で研究を行なう予定としたが、各国が実施した新型コロナウイルス流行防止対策により、渡航が不可のみならず、研究機関も閉館措置・利用制限措置を導入したので、渡航が不可となった。又、日本国内の大学や国立国会図書館等研究機関も同様に制限を実施し、対面利用が困難となった。そこで、研究方針を変えずに、研究実施方法のみを変更することにした。取り分け、コロナ禍中に逆に利用制限が緩和された電子データベースを中心に資料収集に取り組むことにした。主なターゲットは明治末期からアジア太平洋戦争終戦までに作成された歴史的な資料であった。上記研究テーマ①および②の両分野に関連する資料を以下の米国研究機関からアクセスできた：

- ① Cornell University Library
- ② Center for Bibliographical Studies and Research, University of California, Riverside
- ③ Hathi Trust Digital Library
- ④ Hoover Institution Library and Archives
- ⑤ Library of Congress

国内の早稲田大学附属図書館や国立国会図書館やアジア歴史資料センター等のオンラインデータベースもフルに活用した。

遠方アクセスが可能となったことにより、通常入手困難な紙媒体の資料を電子媒体で入手できたのみならず、図書館や公文所に五十年以上静かに眠っている所謂新資料も発見できた。

又、以前収集した著作権が切れた紙媒体の資料の電子化にも取り組み、上記研究テーマ①および②の両分野に関連する一種の電子アーカイブを作成し始めた。特別研修終了時には 3,000 個以上のファイルまで拡大している。概ね個人研究のためのアーカイブなので、現時点では公開する予定はない。その次のステップとして、同上資料を整理し始め、同上研究テーマに関する探究に取り組んだ。

#### (2) 研修成果及び今後の進展の見込み

上記研究テーマ①に関しては、従来未詳であった幸徳秋水のトランスナショナルな無政府主義ネットワークの接し方を考証し、解説した。それに加えて、幸徳秋水の無政府主義思想の形成およびその内容をより具体的に解析した。また、幸徳秋水の周辺に活動していた人物の台湾観と清国観を調べた。上記研究テーマ②に関しては、高田保馬の民族論形成にける欧米社会学思想の役割を考察した。特に、氏の民族言説が含む主観主義論と客観主義論の批判的研究を吟味した。更に、氏の帝国主義論、取り分け氏の台湾と中国に関する議論も調べた。

今後においては、特別研修中に収集した資料を活用し、以下の仮題論文や書籍の執筆を継続的に行ない、公開も準備する予定：

1. 【論文】“Chasing Ghosts: Kōtoku Shūsui, Albert Johnson, Leopold Fleischmann, and Transnational Anarchist Networks” (仮題) 西欧・北米・南亜・東亜を繋がるネットワークの研究。
2. 【書評論文】“Nathan Jun, (ed.) *Proletarian Days: A Hippolyte Havel Reader*. Chico: AK Press, 2018. ジュン教授の大作を批評。
3. 【書籍】*Kōtoku Shūsui and the Specter of Imperialism in Meiji Japan* (仮題)。幸徳秋水が明治 43 年に著した『二十世紀之怪物帝国主義』を英訳し、当時の帝国主義に関する言説空間を考察。
4. 【書籍】*A Political Biography of Kōtoku Shūsui: From Imperialism through Socialism to Anarchism* (仮題)。幸徳秋水の生涯と思想とジャーナリズム活動と政治運動を再評価する伝記物。
5. 【書籍】*Takata Yasuma in Modern Japanese Sociology* (仮題)。高田保馬の社会学を思想史する。

### 4. 研修成果物

研修成果物(著書・学術論文・研究発表・演奏会等(予定も含む))の発表時期等

【著書(分担執筆)】“The ‘Meiji Restoration’ as Ideal and Failure: The Spectre of a Second Innovation,” Timothy Amos, Akiko Ishii (eds). *Revisiting Japan’s Restoration: New Approaches to the Study of the Meiji Transformation*, London: Routledge, 2022, chapter 10, pp. 96-105.